

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2022-09S
10月03日～10月21日

新宮町 × 福岡工業大学

「SSX 推進イノベーション事業」に本学学生 11 名が参加

Society 5.0 と DX の可能性を活用する持続可能な街づくりに貢献しました

本学と包括連携協定を締結している新宮町は今年度、ふるさと財団（地域総合整備財団）の補助事業に「SSX 推進イノベーション事業」の名称で採択され、Society 5.0 と DX の可能性を活用する地域の実現に向けたケーススタディに取り組んでいます。

本事業には、新宮町のイノベーションの取り組み全体をマネジメントする支援事業者として NTT 西日本（西日本電信電話株式会社）が参画するほか、Society 5.0 と DX の可能性追求事業に福岡工業大学も参画し、地元大学や企業等と連携を図り進めていくものとなっています。



学生と新宮町職員の方、NTT 西日本の方とのグループワークの様子

9月13日（火）、本事業の一環で「どんな世代でも働きやすく、住みやすい持続可能な地域を実現するためにどんなサービスを提供すればよいだろうか」というテーマのワークショップが開催され、本学の学生 11 名が参加し、新宮町職員 22 名、NTT 西日本社員 6 名とチームを組んでデザインシンキング※を実施しました。

各チームそれぞれ別の境遇の人物像を与えられ、その人物像に寄り添った行動分析、改善点整理、アイデア出し、必要とされる新規サービスのコンセプトを検討しポスター作成を行い、最後にプレゼンテーションを実施。各チームから、「VR と古民家を活用した地域交流コミュニティ」、「GPS 内蔵パジャマ型カメラによる児童の防犯サービス」、「アプリと GPS 情報による最適な交通情報の提供とカーシェア」、「店舗サービスと連携するスケジュールアプリ」、「島民や高齢者のためのオンライン診療」、「高齢者向け見守り・コミュニティ型食堂」として住民目線のアイデアが出され、全てのチームで本学の学生が代表して発表を行いました。

新宮町の職員からは「学生が率先していろいろとアイデアを出して進めてくれ、とても優秀だった」や「大学生を交えて考えることで、職員の発想も柔らかくなり良かった」といった感想が聞かれました。参加した学生からは、「自身と他の人の意見を融合させ新しい発想を生み出すことを体験し、多くのことを学んだ」「自治体職員とワークショップをするというなかなかできない貴重な経験ができ、またとても楽しかった」といった感想が聞かれました。

今回出されたアイデアや内容は、本事業を通じたサービス創出のプロトタイプに生かされ、新宮町のより良い行政サービスにつながることに期待が寄せられます。

(社会連携室)

※デザインシンキングとは・・・ユーザー目線でアイデアの発散と収束を繰り返す、問題解決のための思考法



チームを代表し、学生がプレゼンを行いました。



学生ならではの柔軟なアイデアで新規サービスを提案しました

